

山口大学と株式会社キシブルは、国内で初となるローカル Wi-Fi と VR 技術を活用した複数人同時参加型の DX 教育ツールを開発しました。

プレスリリース前に記者の方々への体験・撮影会を実施しますので、ご興味があればぜひご来場いただきますようよろしくお願いします。

なお事前にご連絡頂ければ確実に体験・撮影が出来ますので、よろしくお願いします。

（当日ご都合がつかない場合もご連絡頂ければ、個別に対応させていただきます）

日時：7月29日（金）13：15～16：45（ご都合のよい時間にお越し下さい）

場所：北海道経済センター 7F 第5会議室

連絡先：（電話）011-600-1278 （メール）kishi@kishivr.com

ホームページ：<https://kishivr.com>

担当：岸 敬介

正式なプレスリリースは体験・撮影会当日に発表させていただきますが、一部抜粋してお伝えします。

<プレスリリース抜粋>

株式会社キシブル(本社:札幌市、代表取締役:岸敬介、以下キシブル)は、国立大学法人山口大学(本部:山口県山口市、学長:谷澤 幸生、以下「山口大学」という。)と共同で、VR 動画を複数人で同時視聴でき、仮想空間でコミュニケーションを行いながら擬似的な実習授業が可能な教育ツール（iVRES）を開発しました。

■背景

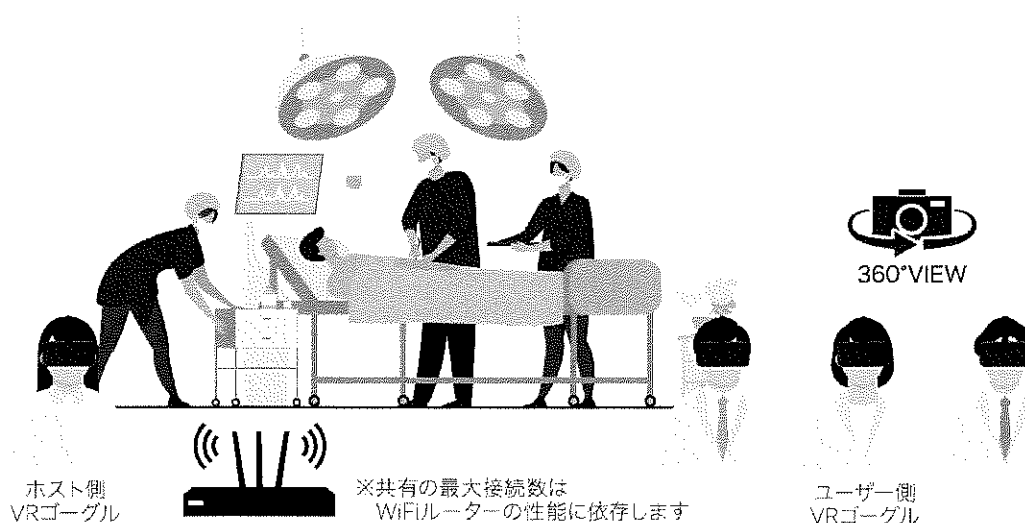
山口大学は、令和2年度大学改革推進等補助金(デジタル活用教育高度化事業)「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」の採択を受け、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施が困難となっていた対面式教育から、DX(デジタルトランスフォーメーション)を迅速かつ強力に推進し、ニューノーマル 時代に適した教育手法の推進に取り組む必要がありました。しかし、既存の VR 技術では、VR ゴーグルを用いた仮想空間内で、セキュリティを確保した状態で動画を共有しながら、現場実習のような体験を実施することは困難でした。

そこで、キシブルが北海道科学技術大学らと共同で開発した VR 共有技術を応用することで、VR 動画を複数人で共有しながら擬似的な現場実習を可能とする iVRES の開発を実施しました。

■iVRES 概要

市販の VR カメラで撮影した 360 度映像を複数台の VR ゴーグルで共有して実習を行うことができるシステムです。VR ゴーグルの共有にローカル Wi-Fi を活用することで、インターネットの環境がない場所でも使用することが可能となります。

また臨場感ある実習現場を再現するために、共有はホスト側の仮想空間に各プレイヤーがアバターとなって入り込みポインターなどのジェスチャーを可能とすることで、現実と変わらないコミュニケーションを行うことができます。



ローカル Wi-Fi 環境で複数の VR ゴーグルを同時共有して授業を行う仕組みは国内初の取り組みとなります。

北海道の医療分野では、北海道大学病院集中治療室で山口大学の協力のもとテスト導入を行っています。

また、医療分野以外では札幌の建設系 IT 企業である株式会社ネクステラスと共同で建設工事の安全教育分野での導入を進めています。

■関係者コメント

・ 山口大学共同獣医学部・准教授 高野 愛

獣医師の育成においては様々な実習を行いますが、複数回の体験ができない手術実習や、多数の学生が同じ視点で手技等を観察することが難しい実習、物理的にアクセスが難しい現場での実習なども多いことが以前より課題となっていました。また、倫理的、そしてセキュリティ上の観点から学習用動画を外部のサーバーに保管することには大きな問題がありました。当時、これらの課題を解決できる既存のシステムはなく、新しいシステムをキンプルさんと共同で開発させて頂きました。本システムを共同開発する上でもう1つ重要視したのは、動画編集にかかる煩雑さと時間的な拘束を最大限に減らすこと

でした。本システムができたことにより、教員自身が撮影した動画を容易に用いることが可能になり、学生は様々なスキルを手技者の視点で学習することができるようになりました。今後、さらにシステムが改善され、より多くの分野で活用が進むことが期待されます。

- ・ 北海道大学病院麻酔科講師・集中治療部副部長 齊藤 仁志

貴重な症例や、頻度の少ない手技を、任意の視点から 360° 動画として自由に撮影、保存し、複数人数で繰り返し共有できる教育ツールは国内に見当たりません。iVRES を利用することで共有動画を一時停止し、重要箇所を直接マーキングして共有することも可能で、教育ツールとして高い効果が期待できます。当集中治療部では今年 4 月の導入以降、既に 30 本の動画を撮影し、学生や研修医の教育に活用しています。今後の発展に大きな期待を寄せています。

【株式会社キシブルの概要】

社名：株式会社キシブル

所在地：（本社）札幌市北区麻生町 6-2-24

（大通オフィス）札幌市中央区大通西 3-6 北海道新聞本社ビル 2F

SAPPORO Incubation Hub DRIVE

設立：2020 年 8 月 4 日

資本金：500,000 円

代表者：岸 敬介

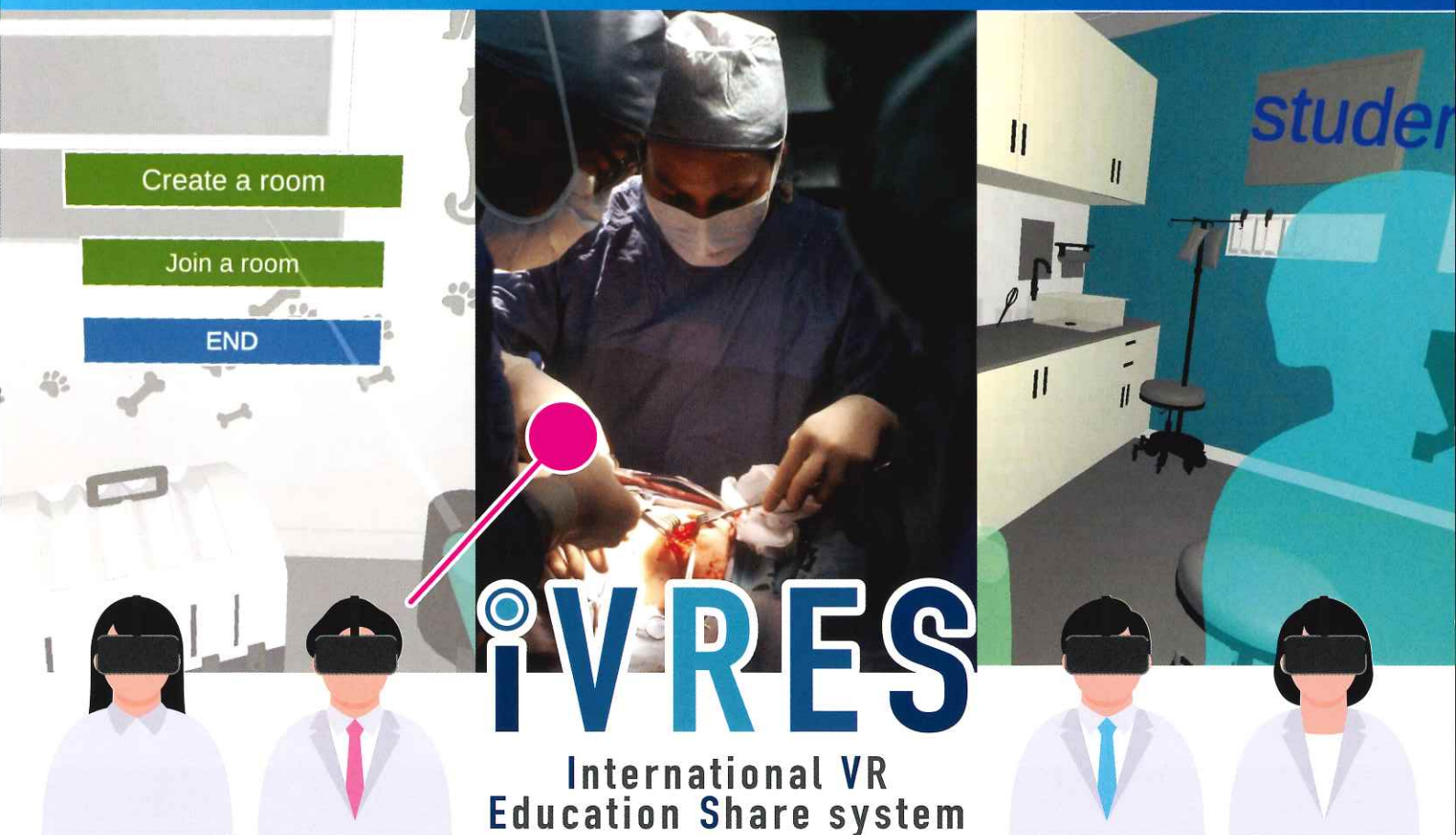
事業内容：VR/AR の企画制作ソリューション、AI 導入ソリューション

所属団体：札幌商工会議所、一般社団法人北海道モバイルコンテンツ・ビジネス協議会

<これまでの採択/受賞歴>

- ・ 札幌市商工会議所「令和 2 年度創業応援基金」
- ・ X-Tech Innovation 2020 「企業協賛賞（株式会社日立製作所）」
- ・ 令和 3 年度医療機関ニーズ対応型補助事業「VR 技術を開発した医療者向け教育ツールの開発」（公益財団法人北海道科学技術総合振興センター）
- ・ 令和 3 年度 IT ビジネス創出推進事業「AI を活用したデジタルコミュニケーションシステム開発」（一般社団法人さっぽろ産業振興財団）
- ・ 令和 4 年度 DX モデル創出補助金「VR 技術を応用した医療者向け教育ツールの製品化開発」（一般社団法人さっぽろ産業振興財団）

体験型のバーチャル研修 VR教育共有システム



VR動画で学びの場面をリアルに体験

3つのポイント

POINT
01

複数人で VR動画を共有

ホストのVR空間に各ユーザーが参加して動画を共有することで、実際の研修と同じような状況を実現できます

POINT
02

簡単にVR動画を 追加可能

市販のVRカメラで撮影したVR動画を取り込むことで、誰でも簡単に研修コンテンツを追加できます。またVR動画の編集を行う必要がありません

POINT
03

運用コスト0

ローカルWiFiを通じた共有を行うため、サーバーやネット回線を用意する必要がなく、運用コストがかかりません

システム概要



インターネットに接続しないため、VR動画の個人情報やセキュリティ漏洩などの心配がありません

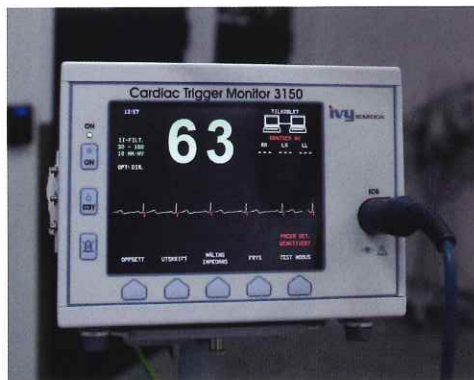
主な機能

- ・ローカルWiFiを通じた共有機能※
- ・ポインター・ピン指し機能(ホストのみ)
- ・各ユーザーのアバター表示によるコミュニケーション
- ・動画選択・再生制御(ホストのみ)

iVRESの活用例



医療技術の継承



機器の操作マニュアル



安全講習

iVRESは山口大学共同獣医学部と共同で開発しました。

K i S H i V R
キ シ ブ ル

株式会社キシブル

メール: info@kishivr.com ホームページ: <https://kishivr.com/>
TEL: 011-600-1278



当システムにご興味のある方やデモをご希望の方はお気軽にご連絡下さい。